

# 洋書輸入協会会報

VOL. 4  
NO. 2

(通巻34号) 昭和45年2月

## 理 事 会 報 告

1月12日(月)

(一) 総務委員会より。

- (1) 44年12月分収支計算、予算対比表提出。問題なし。
- (2) 金星堂社長福岡氏逝去に伴う弔慰金の件。
- (3) 協会として、弔慰金内規作製の必要がある。総務委員会にて検討することとする。
- (4) 1月6日開催の協会新年懇親会収支報告。出席は会員38社72名、Rep. 15社22名、計94名。

(二) 米国海員ストによる郵便物遅延の件協議(44. 12. 24 日経新聞記事)。詳細不明。

(三) I R M社の Moody's Investors Service の総代理店権取得の件につき対策協議。小委員会招集の上早急に検討することとする。 委員：丸善、紀伊國屋、海外出版貿易、日貿、U S、国際、極東。

(四) 文化厚生委員会より。

- (1) 今年のフランクフルト書籍展視察旅行は9月下旬と予定する。
- (2) 理事会懇親旅行は2月13日～14日とする。

(五) 才一回フランクフルト国際書籍展視察団々長服部氏より、理事会に対して総括報告、謝辞があった。

1月26日(月)

(一) 総務委員会報告。

弔慰金内規(案)発表。検討の上決定。

(二) I R M社営業部長志賀昇氏出席。同社が Moody's Investors Service, Inc. の総代理店となったために生じた取引条件につき約2時間にわたって討論。

(三) 通関委員会より。

1月21日に行われた通関協議会の才一回幹事会の状況報告。

## 関西支部だより

1月14日(水)

1月例会は新年会を兼ねて PM 6:～8:30 大東楼にて開催 18社出席。

## ヨーロッパの街で見た子どもの本

野 村 汝

ロンドンの本屋には、東京と同じように、程度の低い子どもの本があふれていた。ただしその中にまじって、ヘレン・バンナーマンの「ちびくろさんぼ」とか、ビアトリックス・ポターの「ピーター・ラビット」など、19世紀から20世紀への変り目に出たイギリスの古典的な子どもの本が、昔のまゝの型で沢山並んでいた。そこが日本とは違っている。ストックホルムでも、可もなく不可もない本の間に、カール・ラーシュンの「家庭」とかエルサ・ベシュコヴのいろいろな絵本が沢山置いてあった。パリはちよつと様子が違っている。ジャン・ド・ブリュフの「ババール」の絵本を手に入れようと思って、街の本屋を歩いたが、どこにでもある普通の本にまぎって、息子のロラン・ド・ブリュノフが今向きに作った絵本しか見当らなかった。結局、父親の古典的な絵本は、サン・ジェルマン通りにある版元のアシュエットまで行って手に入れた。ドイツの様子もフランスと似ている。たとえば、カール・ホーファーの「ルンペンベル」だのフライホルトの「復活祭の本」など、本屋で見ることにはできない。ただしチューリッヒでは、「草原の小人」や「花の童話」などクライドルフの絵本を見かけたから、ドイツ語圏とはいっても、スイスとドイツではまた事情が少し違っている。子どもの本から見ると、ヨーロッパではどうやら北の方の国々が南の方の国々より、自分の国の古い作品を大事にしているようである。

まんがはヨーロッパにも氾濫している。ローマ、パリ、ロンドン、アムステルダム、フランクフルト・アム・マイン、ストックホルムなど、どこでも街角の売店にずらりと並んでいる。ただし、日本に及ぶところはない。ヨーロッパでは、北から南へ下がるにつれて、まんがは盛んになるようだ。なかでもイタリアがはなはだしい。子ども向きのまんがばかりでなく、セックスまんがから恐怖まんがで、何でもある。しかし大抵の国では、街角の売店で売っているのは、子ども向きのまんががただだ。西ドイツの例についていえば、「ミッキー・マウス」「Donald・ダック」「フィクスとフォクシ」「アステリックス」「スーパーマ

ン」などしか売っていない。そのせいか、どうか子ども向きのまんがを愛読する大学生も見かけない。大人向きのまんががないわけではないが、それは書店の中でしか買えない。法律でそう決められているのである。しかし、ちゃんと装釘した立派な本で、20マルクも30マルクもする。西ドイツでも第二次世界大戦後俗悪なまんがが広まって大きな問題となったが、1950年代に盛んな反対運動があり、今はもう下火になっている。その頃、「子どもに害を及ぼすまんがを街角の売店で売ってはいけない。通信販売、家庭への直接販売もだめ。広告してはいけない。貸本屋へ置いてはいけない。」などと規定した法が作られ、それが効を奏した。ところで、前の節で述べた、古い子どもの本を重んずる傾向とまんがの氾濫とは、無関係ではない。ヒューリマンの指摘する通り、国でも家でも子どもの本の伝統が薄いところほど、まんがははびこっている。

1968年から69年秋にかけて1年ほどいた西ドイツの子どもの本についていえば、近頃は中だるみというか、谷間に陥っているというか、沈滞気味である。ドイツ児童図書大賞の児童賞と青少年賞が、1968年度も1969年度も翻訳書にさらわれているのは、そのひとつの現われといえるであろう。髪も眉も白くなった長老エーリッヒ・ケストナーは別にして、今ドイツで児童文学作家として最も高く評価されている人たちは、ジェームズ・クリュスにしても、オットフリート・プロイスラーにしても、ミヒャエル・エンデにしても、皆40才を越した。この人たちがなお、かつての盛んな創作力を発揮しうるかどうかが、何びとも知ることはできない。といって30台以下の人々の間には、まだ傑出した人を見当らない。ドイツでもやはり、若くて名が通るのは、作家より挿絵画家の方が早い。たとえば、ライナー・チムニク、ケーテ・レツヒアイス、アーリ・ミットグッチュなど。（ミットグッチュは1969年度のドイツ児童図書大賞の絵本賞をとった。）出版社としては、ミデルハウヴェが新人発掘に最も積極的な態度を見せている。

（筆者は東京外国語大学教授）

### 会 員 紹 介

#### 本 の 虫 の 店

#### 株式会社 原 書 店

創業は古く大正12年にさかのぼる。本が好きでたまらないという原氏が、その趣味を生かすべく、主として経済関係の専門古洋書のカタログ販売を始めた土地が神田。昭和11年にいって店を構えたのが現在の本郷赤門前、というのだから土地柄からいっても老舗の資格充分である。新刊洋書の輸入を始めたのは戦後であるが、専門分野も法律・政治・社会学・歴史に限定し、飽迄も専門店としての経営方針を曲げないことは、昭和37年会社組織に改めた後も変わっていない。それだけに大学関係を始めとする昔からの古い顧客が多い。終戦後すぐ商売を始められる態勢にあったのに、「他店が休業している時に、うちだけ儲けることは出来ない。」という原社長の主義から開業も遅れたとか。「全くオヤジは商売気がなさ過ぎて一。」と御子息の広美氏はこぼすが、その様な点が、本の虫同士の共感を呼ぶのではないだろうか。

# 洋書こぼれ話

1940年前後のこと——（その3・終編）

丸善 本の図書館長 八 木 佐 吉

1941年（昭和16）は、紀元2600年記念の年のあとをうけて、表だってはいよいよ躍進日本を思わせてはいたが、支那事変は段々とドロ沼へ落ち入る状態であった。ニュース映画や新聞・グラフ類ではわが大陸派遣軍が勝った勝ったで、われわれ一般国民を浮かれさせていた。しかし、一方では日本をとり巻く、そのころのいわゆるA B C Dラインが序々にその環をちぢめ、わが国をしぼり上げる態勢づくりに専念していたのであった。A B C Dラインといっても今は判りにくくなっていると思うので、いささか解釈を加えておく。Aは America, Bは Britain, Cは China で、Dは Dutch である。つまり、米英支（中）蘭四ヶ国は日本を取り囲んで、経済封鎖その他でわが国の完全孤立を図っていたのであった。

この年3月にはそれまで、明治初年以來の小学校を国民学校と呼ぶこととなった。当時は素直に「はあ、そうですか」と受けとめて、大した反応もレジスタンスも示さなかったが、このごろの町名変更や、古跡の破壊の考えと一連のつながりがあるような気もしてくる。温故知新とは裏腹に、やたらに古き由緒をぶちこす、いわば簡単な新らしがりが、世を変え、国民を導くと、施政者は思っているのではないのであろうか。

こういうなかでも洋書界の正しさを示した一事件があった。4月に McGraw 社の Marks の Mechanical Engineering Hand-Book をパイレーツ版したのを摘発したことである。われわれ業者の良心は常時には常に健在でありたい。狂った時は、国と国が狂ったときだけかも知れない。この年4、5月頃には書籍の輸入、国内出版ともいよいよ統制が強化してくる。友盟ドイツの書籍輸入もスムーズでなくなってきた。丸善で Klemperer の Grundriss der klinischen Diagnostik 27版のリプリント版を版元に要請して日本版を出したのもこの頃であった。これは終戦後までも重版した。

4月には六大都市で米穀配給通帳制と外食券制が実施された。あとでは放紙になった日ソ中立條約もモスコで調印された。国内出版物は5月に日本出版配給会社が創立された。図書配給の統制会社で「日配」である。

6月にドイツとソ連が開戦した。従ってドイツ書の輸入は困難というより、むしろ杜絶状態である。丸善アナンスメント7月10日号の公告文

独逸書輸入杜絶に就て

今事変及び歐洲大戰の影響を受けまして洋書の輸入は需要家各位の御要求に充分応じ得られぬ状態でご

いしましたが、又々今回の独逸ソヴェート開戦に依りまして、シベリヤ鉄道が中断せられ、同鉄道を唯一の輸入路と致して居りました独逸書が、その為杜絶の止むなきに立到りました。独逸書籍が吾国文化の向上に大きく貢献致して居りましただけ、吾学界のため誠に遺憾に堪へぬ次第でございます。新聞は短期終了を報じては居りますが、只今遽に予測は許されぬことかと存じます。就きましては、御研究上早速御不便のことと存じますが、現在弊社には在庫品が多少ございますので、何卒之等を充分御利用下さいませ様是非お薦め致します。御研究の書籍はお申越次第在庫品を御案内申上げます。尚弊社と致しましても目下極力、シベリヤ便に代る他の新輸送路につき調査研究中でございます。今後共凡ゆる努力を払ひ独逸書の輸入に努めたく存じます。

更に、7月末には在米英の日本資産の凍結令が出された。わざわざわしいが、もう一度丸善アナンスメントの公告文をお読みいただきたい。9月10日号の表紙に

資産凍結に依る英米書輸入の影響に就いて

本誌七月十日号を以て独逸書輸入途絶につき御報告申上げましたが、七月廿六日我が在英米資産の凍結に依り、遂に英米書の輸入も亦大難関に遭遇するに到りました。かくて文化交流の点で四面閉塞の情勢を現出したことは、寔に遺憾とせざるを得ません。然し同凍結令は若干の伸縮性があり、殊に書籍はもとより文化資材として、他一般商品とは全然別種の取扱を受くべきであり、仮令僅かにても輸出許可可能の希望的観測を抱いてある次第です。その上更に発令以前に出帆日下帰航途上の諸船には多少の舶載品もあり、また不十分ながら弊社在庫品の用意もありますから各位に対し遽の御不便を御掛けすることも幾分軽減せらるるかと思存じます。いづれにせよ弊社は萬全を盡し最後まで洋書輸入に努力を致す所存でありますから、何卒之を諒とせられ変らぬ御愛顧を御願ひする次第でございます。

尚此の際御蔵書御整理の節は、読書家相互のためには是非弊社古書部の御利用を御願ひ致します。

とある。もう、どう仕様もなさそうである。10月には国内で、有名なスパイ「ゾルゲ事件」があばかれたりした。また、近衛から東条内閣へと体制は片寄っていく。そうして、遂に破局を迎えるのである。

1941年12月8日対米英への宣戦布告に初まる大東亜戦争の勃発で、すべての洋書輸入路は断ち切られてしまった。

洋書は一冊も入ってこなくなったのであった。

大戦突入直後の読書人の心もちは、次の一文で大よそ判ると思うので、煩瑣をいとわず抜き書きすることとする。

1942年(昭和17)2月号学灯に載った慶大井汲教授の「開かれたる社会」閉鎖さる、という評論には「インテリといはれている人々は、やたらに知りたがる。誰よりも早く知りたがる。それは必ずしも自ら学んで知見を広め、且つ深くすることではなく、早く消息に通じたがるのである。早く世界のニュースを聞きたがるのである。だから今インテリ達が一番聞きたがっているのは、アメリカのインテリ達が何を話し合っているか、ドイツの占領地域で何がなされているか、イギリスは何を考へているかに関する事柄である。かうした話し合ひ、かうした営為、かうした思考が、世界という処で行はれていると思ひ、その世界消息に誰よりも早く通じたがっているのである。ところで、先づ共和国仏蘭西が崩壊すると同時に、フランスの書物が来なくなった。独ソ戦争でシベリア鉄道が閉鎖されるとドイツの書物が来なくなった。資金が凍結されてしまうと米英の書物も来なくなってしまった。さうなると英国大使館からの消息やアメリカの雑誌「ライフ」等に類するものが、かすかにインテリの慾求を満足させていたが、大東亜戦争の勃発と共に、彼等が求める世界の通信は途絶してしまった。けれどもやはり知りたがっているのである。……」

開戦後のことで是非一つ書き残しておきたいことがある。それは、米英その他と戦争状態に入って、間もなく、「学術文献出版社」といういわば、国策リプリント出版社が開業したことである。これは当局のアドヴァイスと支援のもとに、洋書輸入業社が連合して、組織した出版社で、輸入が途絶した洋書のうち、時局向き必要の文献をリプリントして、売るといふよりはむしろ配布するといったような性格をもっていた。勿論、交戦相手国の文献資料の版權はお互ひに一時的に消滅しているのであるからバイレイト版ではない。アメリカはアメリカで日本の図書を勝手にリプリントしていたことが、戦後に入ってきた本で一部分は判ったようなこともある。戦争は海賊以上であることは、わたくしが説明するまでもないことと思う。さて、この出版社へは参加連盟社からそれぞれ役員を出していた。代表役員は丸善の山崎民雄さんで、その他覚えてるのは丸善の後藤新吉さん、今もご健在の服部さん、福本さん、それに近き南江堂の浅野さんという方の印象が深い。一般に国民服と称した兵隊まがひのカーキ色のユニフォームの如きを着ていた時代に、浅野さんはいつまでも和服で押し通していた。それに、ときどきの会話にドイツ語がまじっていて、よく「ウンゼエレ・ゲゼルシャフト……」といった言葉が今だに耳に残っている。丸善の裏にもと六合館(林平次郎社長)という「言海」の版元として有名な出版社の鉄筋の建物が空いていたのを借りて、文献社の本拠とした。ここの役員室で、戦時中とはいえ、洋書屋の強者・

豪傑が時々顔を揃えて談笑している様子はあたかも、梁山泊の觀を呈していたことも思い出される。会議のあとにはよく、呉服橋の歴史の古いレストラン「日光」へ寄って食事をとった模様であった。文献社の皆様は大変にごひいきであったのだ。一寸横路へ入るが、このレストランはこの日本橋界隈では老舗であった。戦時中には新場橋署(中央警察)管内の防護団の大会などもここで開かれたりした由緒ある店。ある時の食事に戦時中珍らしくもスープが出てきた。しかし、それは、どうも味噌が主体であるらしかったことも思い出である。あまり余計なおしゃべりは止めて、学術文献出版社の初期のリプリントの書名を数点掲げておこう。

- Catalysis: Inorganic and organic. By S. Berkman, J. C. Morrell and G. Egloff. 1940. ¥20.00
- Physical Constants of Hydrocarbons. By G. Egloff. (American Chemical Soc. Monogr. Ser.) 1939-1940. 2 Vols. ¥18.00
- The Merck Index. 1940. ¥10.00
- Temperature: Its measurement and control in science and industry. 1941. ¥24.00
- The Chemistry of Petroleum Derivatives. By C. Ellis. ¥23.50
- The Story of Superfinish. By Arthur M. Swigert. ¥13.00
- The Chemistry & Technology of Rubber. (American Chemical Soc. Monogr. Ser.) 1937. ¥19.00
- Verbal Notes & Sketches for Marine Officers. By J. W. M. Sothern. 2 Vols. 1939. ¥55.00
- Aerodynamic of the Airplane. By C. B. Millikan. 1941. ¥3.90

また、リストにはないがC.O.D.の複印版も出したことを書いておく、国内出版物の用紙統制が厳しい中を、文献社ではインデア・ペーパーを相当量入手して字典や、ハンド・ブック類のリプリントに当てたりしていた。このC.O.D.が終戦時に未製本の刷本が若干残っていて、たちまちタバコの巻紙となって消え去ったことも「こぼれ話」の終編であり、もう時効にかかっていることであるから書き添えておこう。学術文献出版社は終戦とともに消え去ったこというまでもない。

開戦と反対に本稿は終りとする。何ごとも余りネチネチと長たらしいのは、他人さまにいやがられるものである。いやがられたり、あきられてから退きさがるのでは、それこそ「退き際がわるい」といわれるに違ひあるまい。

私のこぼれ話もこの心懸けで今回をもって引きさがることとしたい。「開戦と共に去りぬ」と酒落ておこう。



長い間蕪稿をお読みいただいたことを有難く感謝いたします。また、こういう思ひ出の機会をお与え下さった本誌編集幹事ご一同に御礼申し上げます。

## 東北懇談会だより

東北懇談会では1月11日（日）に仙台郊外作並温泉岩松旅館別館に於て、新年会を兼ねて本年度初の総会を各社参加のもとで開催した。午後3時、紀伊國屋書店の入居している仙台長銀ビル前に集合、旅館の迎えの車で宿につく。午後4時より全員正装のまま会議を始める。議題は本年度の東北懇談会運営問題、ドイツマルク問題一特に雑誌の見積についてが中心に討議される。

### （決定事項）

#### （1）運営問題

◎不定期開催であった例会を、奇数月の才二金曜日に定め、各社が容易に参加できるようにする。

◎従来の持寄会費を年会費に改め、一定額を徴集する。

◎東北の後進性打破の一つとして、本部主催の諸行事の中で特に必要と認められるものに、東北懇談会より代表を送る。

◎各社の販売担当員の合同ミーティング開催を検討する。

◎不良売掛金回収については、出世払の根源を各社協力の上打破するようにする。（具体策は後日検討）

#### （2）マルク問題については、事態を静観して次回例会で再検討する。

尚、この総会は、東北懇談会設立に並々ならぬ熱力を注がれた、丸善渋谷氏が転属の為に山田氏と交代されたので同氏の慰労会も兼ねていたが、御都合で出席されなかったので記念品を送ることが決議され、午後5時分閉会。その後各人名物の混浴岩風呂につかり新年会と開宴、翌朝散会する。（洋販 村山記）

## 海外ニュース

### 「英国書籍の平均単価」

1969年後半期（7月～12月）において、英国では、政府刊行物約480点を除き、1,599の出版社から16,674点が出版され総額は£41,939 14s. 2d. にのぼった。書籍一冊当りの平均価格は 50s. 4d. であった。（前半期、すなわち1969年1月から6月までの期間には、1,642の出版社より14,742点出版され、平均単価は43s. 4d. であった。）

1969年7月～12月の出版統計のうち、新刊書は12,101点で、総額£27,495 10s. 7d.、平均単価45s. 5d. である。（1969年1月～6月期においては、10,727点、総額£22,407 1s. 8d. で、平均単価41s. 9d. であった。）

同じく、重版書は4,573点で総額£14,444 3s. 7d.、平均単価63s. 2d. である。（1969年1月～6月期においては、平均単価47s. 5d. であった。）

1968年の同期（7月～12月）の数字は、1,463社より15,470点、平均単価43s. 4d. で、新刊は11,526点、平均単価43s 0½d.、重版は3,944点、平均単価44s. 2½d. であった。（The Bookseller, 1970年1月17日号より）

## 「米国ハーコート社がヨーロッパの出版社二社を買収」

Harcourt, Brace & World 社は、その子会社 Academic Press Inc. を通じて、ヨーロッパの二つの有名出版社、すなわち、スイスのパーゼルの S. Karger AG と西ドイツのシュトゥットガルトの Ferdinand Enke Verlag OHG の買収に乗り出した。

Karger 社は科学関係の書籍及び雑誌を出版しており、その80%は英語を用いている。現社長の Thomas Karger 氏は今後も現職にとどまる模様である。

Enke はドイツ最古の出版社の一つで、医学書や社会学書の出版で知られている。現社長 Dietrich Enke は今後とも経営を続ける模様である。

Harcourt と Academic Press は、海外部門を新設することによって、自社の科学及び医学部門の出版を拡張することを意図しており、Karger や Enke のような外国の出版社の、配給や生産の能力は総合するが、その独自性や経営はそのまゝにしておく方針であるらしい。(Publishers' Weekly, 1970年1月26日号より)

## 「ゲール・リサーチがフォークロア・アソシエーツを買収」

デトロイトの図書館参考書の出版社 Gale Research Company は、フィラデルフィアの民間伝承や地方史の出版を行っていた Folklore Associates, Inc. を買収した。同社はデトロイトに移り Gale の子会社として活動を続けることになった。

フォークロア社の社長で民俗学の教授でもある Kenneth Goldstein 博士は、ゲールの編集スタッフに加った。

ゲール社は、フォークロア社の奥付で、年に25点以上を出版する予定であり、既刊の75点の配給も継続する。

(Publishers' Weekly, 1970年1月26日号より)

—— 紀伊國屋書店提供 ——

## ニュース

- 米国 Appleton Century Crofts より Mr. Begner 1月中旬来日。
- 米国 Academic Press, Inc. の Vice President, Mr. Jack K. Burgess 1月下旬来日。
- 米国 Academic Press, Inc. 及び Johnson Reprint Corp. の President, Mr. Walter J. Johnson 2月上旬来日。  
2月3日ホテル・オークラにおいてレセプションを開かれた。
- スイス Office de Livre, Mr. Hirschen 2月上旬来日。
- 米国 Kaiman and Polon の Mr. Albert L. Polon 1月下旬来日。
- 米 Feffer and Simons 社 Area Director の Donald Traynor 氏 3月6日より18日迄来日滞在予定。

## 総代理店ご案内

次の通り日本総代理店のご案内がございました。お手許の Agent List にご記入願います。

株式会社南江堂

☎ 811-7234

### Journal.

Title: The Hand: Journal of the British Society for Surgery of the Hand. (2 nos. per year)

1969: Vol. 1, Nos. 1 & 2. ¥ 2,280.

1970: Vol. 2., Nos. 1 & 2. ¥ 2,280.

Publisher: British Society for Surgery of the Hand.

### Book.

Title: Photographic Atlas of Reconstructive Arterial Surgery. 1970 373 pages ¥ 14,000.

Publisher: H. E. Stenfort Kroese, Leiden (Holland)

株式会社ユー・エス・エシアテック・カンパニー

☎ 591-5181

### ISI (Institute for Scientific Information) PUBLICATIONS

CURRENT CONTENTS; Agricultural, Food and Veterinary Science

CURRENT CONTENTS; Engineering & Technology

◎ Educational rate は大学、病院、医科学校及びこれらの機関に従事する方々に適用されます。

◎ Current Contents; Chemical Sciences は Educational rate がありませんので御注意下さい。

◎ Air-Cargo (¥8,000), Air-Mail (¥20,000) を御希望の方々は購読料のほかに各々別途追加となります。

◎ 二部以上購読の場合は、郵送先及び期間が同じでなければなりません。

若し異なる場合各々\$5追加されます。

◎ 更に多くの部数購読の場合は割安になりますのでお問合わせ下さい。

### Current Abstracts of Chemistry & Index Chemicus

(Formerly: Index Chemicus) —Air Cargo Only—

### IRL (Information Retrieval Ltd.) AIR-CARGO ONLY

Microbiology Abstracts with Index (Oct. to Sep. Only)

Section A: Industrial Microbiology

¥ 67,500.—

Section B: General Microbiology & Bacteriology

¥ 67,500.—

Genetics Abstracts with Index (Nov. to Oct. Only)

¥ 67,500.—

Virology Abstracts with Index (Jul. to Jun. Only)

¥ 67,500.—

Aquatic Biology Abstracts with Index (Jan to Dec Only)

¥ 67,500.—

Calcified Tissue Abstracts with Index (Apr-Mar. Only)

¥ 22,500.—

Entomology Abstracts with Index (Nov. to Oct. Only)

¥ 67,500.—

Nucleic Acid Abstracts with Index

### SIAM (Society for Industrial and Applied Mathematics)

SIAM Review

¥ 8,550.—

SIAM Journal on Control

¥ 9,450.—

SIAM Journal on Numerical Analysis

¥ 9,450.—

SIAM Journal on Mathematical Analysis (1970創刊)

¥ 9,450.—

Theory of Probability and Its Application

¥ 24,750.—

SIAM Journal on Applied Mathematics

¥ 18,900.—

### 高分子学会刊行 "Polymer Journal"

Domestic (国内) { 予約購読  
Bach Number  
Copy sale

¥ 15,000.—

¥ 18,000.—

¥ 4,000.—

Outside (国外) { 予約購読  
Bach Number  
Copy Sale

US \$ 50.—

US \$ 63.—

US \$ 12.50

### AFIPS (American Federation of Information Processing Societies)

Vols. 36及び37 尚 Vol. 36 は ¥13,000.— です。

尚、発注の際は雑誌扱いとなりますので購読者住所を明記下さい。

◆現代数学の歩みを再現する……

## 著名数学シリーズのリプリント

# Bibliotheca Mathematica Teubneriana

数学は少数の偉大の数学者達によって生みだされ進歩するものと云われております。ガウスを生んだ19世紀ドイツの数学界は、ガウスをはじめ、リーマン、ワイエルシュトラス、カントル、クライネ、ヒルベルトなどの多数の大数学者を輩出、世界の数学界をリードした時期であります。リプリント・シリーズは、かかる著名数学者の研究成果を網羅した画期的な叢書で、ドイツの B. G. Teubner (Stuttgart) 社が誇る数学書のうち、過去においても名声を博し、今日においても依然光彩を放っている名著の再現であります。

◆ 現在入荷・在庫分のうち主なものをご案内いたします。

Bachmann, P.

**Zahlentheorie; Versuch einer Gesamtdarstellung  
dieser Wissenschaft in ihren Hauptteilen, Leipzig,  
1892-1926 5 Vols.in 6 Pts. (Reprint 1969) ..... ¥ 34,000**

Bieberbach, L.

**Lehrbuch der Funktionentheorie, Leipzig, 1931 u 1934  
2 Vols. (Reprint 1969) ..... 10,000**

Cantor, M. B.

**Vorlesungen über Geschichte der Mathematik, Leipzig,  
1900-08 4 Vols. (Reprint 1965) ..... 40,000**

Klein, F. & A. Sommerfeld

**Über die Theorie des Kreisels, Leipzig, 1897-1910 [1. Aufl.]  
(Reprint 1965) ..... 8,000**

Pringsheim, A.

**Vorlesungen über Zahlen- u. Funktionenlehre, Leipzig,  
1916-1932 2 Vols. in 5 Pts. (Reprint 1969) ..... 26,000**

Severi, F.

**Vorlesungen über algebraische Geometrie, Leipzig.  
(Reprint 1969) ..... 8,000**

日本総代理店



## 海外出版貿易株式会社

〒101 東京都千代田区神田司町2-21 ☎03 (292) 4271 (代表)  
支社・支店: 新橋・横浜・名古屋・京都・大阪・岡山・広島・福岡・仙台

昭和45年2月 通巻第34号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重

〒103 東京都中央区日本橋江戸橋1-15-5 藍沢ビル302号室 ☎271-6901

〒530 関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル ☎371-5329

◆現代数学の歩みを再現する……

## 著名数学シリーズのリプリント

# Bibliotheca Mathematica Teubneriana

数学は少数の偉大の数学者達によって生みだされ進歩するものと云われております。ガウスを生んだ19世紀ドイツの数学界は、ガウスをはじめ、リーマン、ワイエルシュトラス、カントル、クライン、ヒルベルトなどの多数の大数学者を輩出、世界の数学界をリードした時期であります。リプリント・シリーズは、かかる著名数学者の研究成果を網羅した画期的な叢書で、ドイツの B. G. Teubner (Stuttgart) 社が誇る数学書のうち、過去においても名声を博し、今日においても依然光彩を放っている名著の再現であります。

◆ 現在入荷・在庫分のうち主なものをご案内いたします。

Bachmann, P.

**Zahlentheorie; Versuch einer Gesamtdarstellung  
dieser Wissenschaft in ihren Hauptteilen, Leipzig,**

1892-1926 5 Vols.in 6 Pts. (Reprint 1969) ..... ¥ 34,000

Bieberbach, L.

**Lehrbuch der Funktionentheorie, Leipzig, 1931 u 1934**

2 Vols. (Reprint 1969) ..... 10,000

Cantor, M. B.

**Vorlesungen über Geschichte der Mathematik, Leipzig,**

1900-08 4 Vols. (Reprint 1965) ..... 40,000

Klein, F. & A. Sommerfeld

**Über die Theorie des Kreisels, Leipzig, 1897-1910 [1. Aufl.]**

(Reprint 1965) ..... 8,000

Pringsheim, A.

**Vorlesungen über Zahlen- u. Funktionenlehre, Leipzig,**

1916-1932 2 Vols. in 5 Pts. (Reprint 1969) ..... 26,000

Severi, F.

**Vorlesungen über algebraische Geometrie, Leipzig.**

(Reprint 1969) ..... 8,000

日本総代理店



## 海外出版貿易株式会社

〒101 東京都千代田区神田司町2-21 ☎03 (292) 4271 (代表)

支社・支店: 新橋・横浜・名古屋・京都・大阪・岡山・広島・福岡・仙台

昭和45年2月 通巻第34号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重

〒103 東京都中央区日本橋江戸橋1-15-5 藍沢ビル302号室 ☎271-6901

〒530 関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル ☎371-5329